

# BeoLab 4

ユーザー ガイド



以下のページの説明に従ってスピーカーを設置してから、システムの電源プラグをコンセントに差し込みます。スピーカーのライトは、スタンバイモードのとき、赤色に点灯して使用可能な状態であることを示します。スピーカーは、使用していないときはスタンバイモードになります。

#### スピーカーのお手入れ

スピーカーのパネルは、掃除機でお手入れできますが、吸引力は最低にしてください。その他の部分は、柔らかい布をぬるま湯に浸して、よく絞って拭いてください。

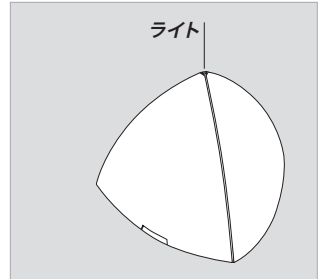
スピーカーのお手入れには、アルコールやその他の溶剤は絶対に使用しないでください！

#### 電源の入れ

システム製品の電源を入れると、スピーカーの電源が同時に入り、ライトが緑色に点灯します。

オーディオ（またはビデオ）システムの電源を切ると、ライトの点灯が赤色に変わります。

ただし、スピーカーの LINE IN ソケットを使ってパソコンに接続し、LINE IN スイッチを PC に設定している場合、スタンバイモードに切り替わりません。「ケーブル接続」(6-7 ページ) を参照してください。



**ライト：**ライトは、赤色（スタンバイ状態）または緑色（再生中）に点灯します。

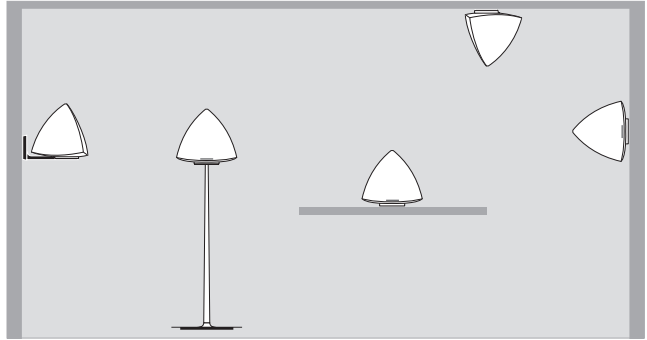
ご注意！大音量で長時間聴くのは避けてください。聴覚障害の原因となります。

## スピーカーの設置

### 以下の手順に従ってください：

- システムの電源プラグを電源コンセントから外します。
- スピーカーを接続して、両方のスピーカーの LINE IN-POWER LINK スイッチを設定します。「ケーブル接続」(6-7 ページ参照) の説明に従ってください。
- 両方のスピーカーの POSITION スイッチを正しく設定します。この設定については、「スピーカーを室内に適応させる」(8-10 ページ参照) の説明をご覧ください。
- システムの電源プラグをコンセントに差し込みます。

スピーカーは、ベースの上に縦置きにするか、オプションの付属品に取り付けてください。スピーカーを付属品に取り付ける前に、両方のスピーカーを接続してスイッチを設定してください。



### 注意

- スピーカーの設置および接続は、必ず本書の説明に従ってください。怪我や事故を防ぐため、スタンドおよびブラケットは、Bang & Olufsen によって承認されたものを必ず使用してください。
- スピーカーの電源を完全に切るには、電源プラグを電源コンセントから外してください。
- スピーカーは分解しないでください。スピーカー内の点検や修理は、サービス技術者にお任せください！スピーカーパネルは、取り外しでお手入れすることができます。
- スピーカーは、必ず湿気を避けた室内環境で、室温 10-40°C (50-105°F) の範囲内で使用してください。
- 最適な音質で聴くには、小さな本棚の中など、密閉された場所にスピーカーを置かないでください。スピーカーの両側には 20 cm の隙間をあけ、手前に物を置かないでください。
- スピーカー底部のバスリフレックスポートから出る音を遮らないでください。
- スピーカーは正面 (Bang & Olufsen プレートが付いている側) を向けて設置してください。

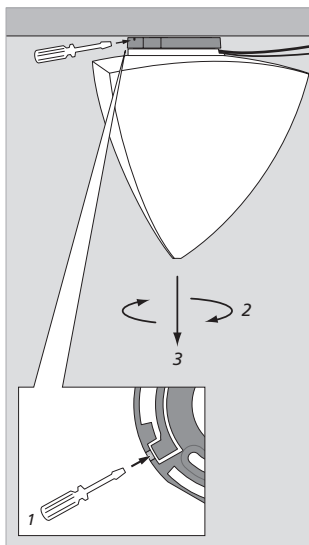
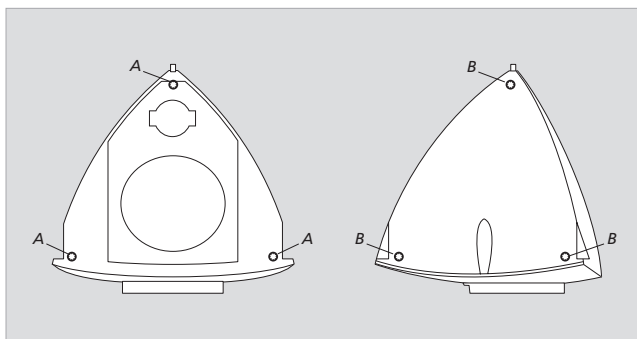
## スピーカーのフロント/サイドパネル

スピーカーには、フロントパネル 1 枚とサイドパネル 2 枚が付いています。スピーカーのご使用前に、これらのパネルを取り付けてください。

フロントパネルには、Bang & Olufsen プレートが付いています。パネルの裏面に 3 つのペグが付いています。

パネルの 3 つのペグをそれぞれ、スピーカーの正面および両側にある 3 つの穴 (A-B) に差し込んで取り付けます。

注意：製品の識別番号と CE ラベルは、サイドパネルの後ろのスピーカー本体に付いています。

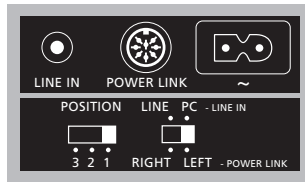


**天井用ブラケット：**このオプション付属品はロック付きです。スピーカーを天井から取り外す際は、このロックを解除します。

ねじ回しなどを使ってロックを押し込みながら、スピーカーを左に回すと外れます。

## ケーブルの接続

このスピーカーは、Bang & Olufsen 製のオーディオ、ビデオ、およびリンクシステムに使用できます。また、Bang & Olufsen 製以外のオーディオ/ビデオシステムまたはパソコンにも使用できます。



ソケットとスイッチは、スピーカーの底部にあります。

### POSITION/LINE IN-POWER LINK スイッチ..

POSITION スイッチには、3 種類の設定があります。設定は、スピーカーの置き場所によって異なります。この設定については、「スピーカーを室内に適応させる」(8-10 ページ参照) の説明をご覧ください。

LINE IN-POWER LINK スイッチには、2 通りの機能があります。システムとの接続にスピーカーの LINE IN ソケットを使っている場合、ライン入力のレベルを切り替えます。POWER LINK ソケットを使っている場合、左右のサウンドチャンネルを切り替えます。

### Bang & Olufsen 製システムへの接続

スピーカーをシステムに接続するには、Power Link ケーブルを使います。

POWER LINK スイッチを、RIGHT (右側のスピーカー) および LEFT (左側のスピーカー) に設定します。

### Bang & Olufsen 製以外のシステムへの接続...

#### ...オーディオ/ビデオシステムへの接続

システムをスピーカーの LINE IN ソケットに接続します (ミニジャック - モノ使用)。

LINE IN スイッチを LINE に設定します。

#### ...パソコンへの接続

パソコンのサウンドカード出力をスピーカーの LINE IN ソケットに接続するには、専用コネクタが必要です (別売オプション - 最寄りの Bang & Olufsen 販売店でお買い求めください)。

LINE IN スイッチを PC に設定します。

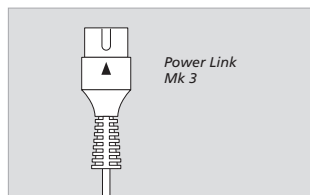
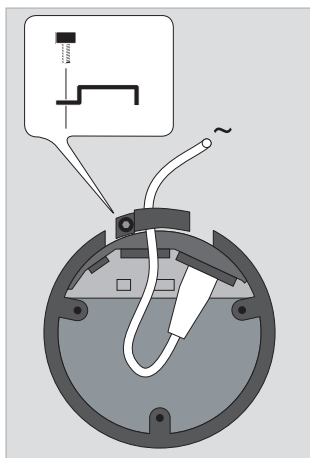
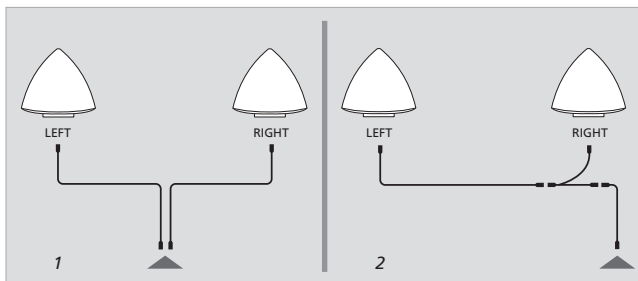
PC に設定すると、音声信号が停止しても、スピーカーはスタンバイモードに自動的に切り替わりません。パソコンをお使いでないときは、スピーカーの電源プラグを電源ソケットから抜いてください。

**Power Link 接続:**Power Link ケーブルは、1本で左右のステレオサウンドを送ります。このため、次のような使い方が可能です:

1 Bang & Olufsen システムと左右のスピーカーを Power Link ケーブルで直接接続する。

または

2 Power Link アダプタを使用して (オプション付属品 – Bang & Olufsen 販売店でお買い求めください)、Bang & Olufsen システムからの 1本のケーブルを 1つ目のスピーカーに接続して、次に 2つ目のスピーカーに接続する。このように、ケーブル 1本で接続できるので、すっきりと配線できます。



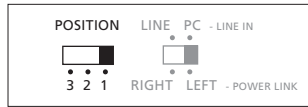
**Power Link ケーブル:**新タイプの Power Link ケーブルを使用してください (プラグ部分に三角の印が付いています)。旧タイプの Power Link ケーブルは使用しないでください。ノイズの原因となり、最適な音質を確保できません!

**ケーブルクランプ:**安全上の理由により、コンセントに接続する電源コードは、スピーカーのケーブルクランプでしっかりと固定してください。ケーブルクランプは、電源コードとスピーカーケーブルの両方を固定させます。

## スピーカーを室内に適應させる

スピーカーを部屋の隅または壁や天井に近づけて置くと、スタンドに取り付けて壁から離して置く場合に比べ、低音レベルが増幅されま

す。



POSITIONスイッチは、ソケットパネルの下にあります。

POSITION スイッチを使用すると、スピーカーの置き場所に適したレベルに低音が調節されます。スイッチの設定は、スピーカーと壁/天井の間の距離、または部屋の隅までの距離によって異なります。

各スピーカーの POSITION スイッチ設定については、本書のガイドラインおよび次ページ以降の図を参考にしてください。

### ...フロアスタンドに取り付ける場合

スピーカーが壁から 50–70 cm 以上離れている場合 (薄い灰色の枠内)、POSITION 1 に設定します。

スピーカーが壁に接近している場合 (濃い灰色の枠内)、POSITION 3 に設定します。

### ...壁に掛ける場合

スピーカーが横の壁から 50–70 cm 以上離れ、天井から 50 cm 以上離れている場合 (薄い灰色の枠内)、POSITION 1 に設定します。

スピーカーが天井から 50 cm 以内の場合 (灰色の枠内)、POSITION 2 に設定します。

スピーカーが濃い灰色の枠内の場合、POSITION 3 に設定します。

### ...天井に取り付ける場合

スピーカーが横の壁から 50–70 cm 以上離れ、背後の壁から 50 cm 以上離れている場合 (薄い灰色の枠内)、POSITION 1 に設定します。

スピーカーが背後の壁から 50 cm 以内の場合 (灰色の枠内)、POSITION 2 に設定します。

スピーカーが濃い灰色の枠内の場合、POSITION 3 に設定します。

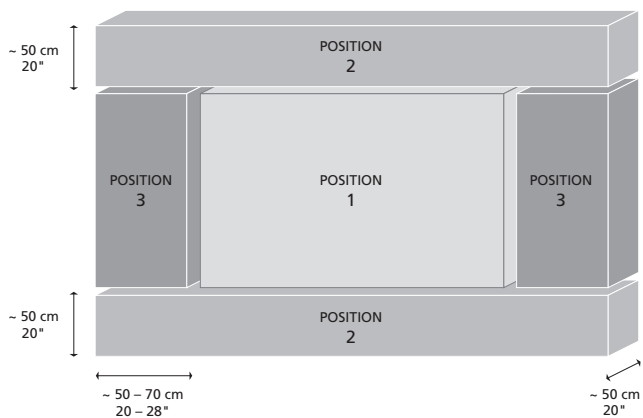
### ...テーブルに置く場合

スピーカーが横の壁から 50–70 cm 以上離れ、背後の壁から 50 cm 以上離れている場合 (薄い灰色の枠内)、POSITION 1 に設定します。

スピーカーが背後の壁から 50 cm 以内の場合 (灰色の枠内)、POSITION 2 に設定します。

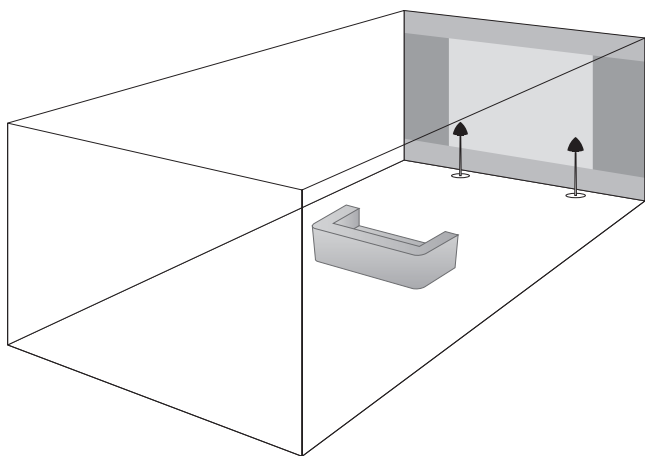
スピーカーが背後の壁と横の壁に接近している場合 (濃い灰色の枠内)、POSITION 3 に設定します。





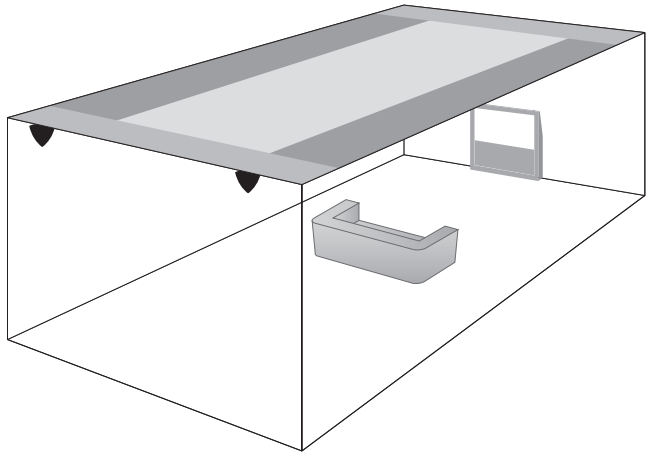
**スピーカーの位置:** POSITION スイッチには、1、2、3 の設定があります。左の図でスピーカーの位置を確かめて、POSITION スイッチの番号を設定してください。

ここに示しているスピーカーの位置はあくまでも目安です。実際に聴き比べて、3 つの中から最適な POSITION スイッチを選んでください。



**例 1:** 左の例では、スピーカーの背後の壁に POSITION ゾーンを当てはめています。両方のスピーカーがフロアスタンドに取り付けられ、POSITION 1 の範囲 (薄い灰色の枠内) にあります。この場合、両方のスピーカーの POSITION スイッチを 1 に設定します。


例 2: 右の例では、POSITION ゾーンを天井に当てはめています。両方のスピーカーが天井用ブラケットに取り付けられ、POSITION 2 の範囲 (灰色の枠内) にあります。この場合、両方のスピーカーの POSITION スイッチを 2 に設定します。



#### BeoLab 2 サブウーファーを使用する場合...

BeoLab 2 に付属のユーザーガイドで説明している通り、このサブウーファーには、3通りの設定 (1、2、3) が可能な SETUP スイッチが付いています。この設定により、BeoLab 2 からのサウンドを、別のスピーカーのレベルに適應させることができます。

BeoLab 4 スピーカーと一緒に BeoLab 2 サブウーファーを使用する場合、BeoLab 2 の SETUP スイッチを POSITION 2 に設定してください。

 本装置は、EEU 規定  
89/336 および 73/23 に適  
合しています。

技術仕様、機能、使用方法は、事前  
の予告なく変更する場合がございます  
ので、あらかじめご了承ください。

